【月刊 H M レポート: Vol.135 】 2012 年 12 月号

【改めて"ヒト"と"組織"を考えるシリーズ24】

## 明確なルール化がなければ

## 時には"支払い過ぎ"もあり得る給与

それ以前に"不明瞭"さは大きな不満を引き起こす素

## 本レポートの内容

	1 ]	<b>】給与ではなく賞与の水準に不満が集まった理由</b>	 1 ఫ⁻
	2 ]	】明朗さと明確さがそろうと人は納得しやすい?	 2 ў⁻
	3 ]	<b>】明朗と明確が欠けると小さなことも大問題に!</b>	 3ఫ⁻
[ 4	4 ]	】当たり前の給与にさえ潜む"不明瞭"さとは?	 4 ఫ⁻
	5 ]	】時には"給与の支払い過ぎ"さえあり得るから	 5 ఫ⁻

何事につけ、基準が明瞭な判定にはクレームを出しにくい一方で、基準の不明瞭さを感じると、"小さな不満"でさえも、抑え切れなくなることがあります。まさに基準の"明瞭"さが問われるのです。

特に、従業員処遇に関するルールに、曖昧さや不明瞭さが残っていないでしょうか。もし、決めるべきことを決めていなければ、時には"給与"でさえも、経営陣の思惑以上に支払わされることがあり得ます…。

## SPc 労務管理センター JINJIKEN 人事労務管理研究所

〒460-0015 名古屋市中区大井町 2-11 (同所併設) **Mail: info@jinjiken.co.jp** 

SPc 労務管理センター

TEL: 052-331-0844 FAX: 052-321-1108 JINJIKEN 人事労務管理研究所

TEL:052-331-0845 FAX:052-321-1125

SR-MIC ヒューマン・マネジメント研究会



Monthly Human Management Report by SR 本レポートは経営者および経営幹部の皆様のために作成されています!